

# 1

## 【愛する天のお父様】

B♭ B♭maj7 Cm

愛する 天のお父様

E♭/F F7 B♭ E♭/F

御名をたたえます

B♭ B♭maj7 Cm7

聖徒の 賛美の ただ中に

E♭/F B♭

御国がきますように

E♭/F B♭ Dm E♭ Cm

たたえよ 全 能の神を

E♭/F F B♭

とこしえまでおられる主

E♭/F B♭ Dm E♭ Cm

たたえよ 全 能の 神を

E♭/F F B♭

永久(とわ)の王を

## 聖霊様あなたを求めます

B♭ D+5 E♭ Cm

聖霊様あなたを求めます

F E♭ B♭

聖霊様あなたを求めます

B♭ D+5 E♭ Cm

全能の神 助け主(癒し主)

F B♭

あなたを求めます

F E♭ B♭ E♭ B♭ C7 F F7

飢え渴くところを 満たしたまえふたたび

# 5 祈りのガイドライン

## 1. 賛美と感謝の祈り

父・御子・聖霊様を賛美し、歓迎します！

## 2. 悔い改めと主を慕い求める祈り

知って犯した罪も知らずに犯した罪も悔い改めて、  
主の御前にへりくだります。

## 3. 個人的な願いの祈り

求めよ、そうすれば与えられます！という信仰で、  
心の願いを主にお伝えします。

## 4. とりなしの祈り

コロナの完全終息のためにお祈りください。  
6月から始まるすべての働きが祝福されますように！

### (1) 瀬戸カルバリーチャペルの礼拝のため

- ・地域の方々に主の平安が届けられますように
- ・牧師家族のため・ジョイキッズ・次世代のため

### (2) 家族・親族・友人知人・ご近所の方のために

### (3) 病いや困難と闘っている兄弟姉妹のため

### (4) 日本のリバイバル・大和カルバリーチャペルのため

地は形なく、むなしく、やみが淵のおもてにあり、  
神の霊が水のおもてをおおっていた。

(創世記1章2節)

主なる神は土のちりて人を造り、命の息をその  
鼻に吹き入れられた。そこで人は生きた者とな

った。(創世記2章7節)

瀬戸カルバリーチャペル

×Seto LIFE ART Studio

愛知県瀬戸市みずの坂5-64 0561-48-8899

牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



## 祈りの小径(こみち)

Number:012 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致しましょう。

## 2

### 今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

#### 使徒行伝2章17～18節

2:17 『神がこう仰せになる。終りの時には、わたしの霊をすべての人に注ごう。そして、あなたがたのむすこ娘は預言をし、若者たちは幻を見、老人たちは夢を見るであろう。2:18 その時には、わたしの男女の僕たちにもわたしの霊を注ごう。そして彼らも預言をするであろう。』

#### イザヤ書11章1～2節

11:1 エッサイの株から一つの芽が出、その根から一つの若枝が生えて実を結び、11:2 その上に主の霊がとどまる。これは知恵と悟りの霊、深慮と才能の霊、主を知る知識と主を恐れる霊である。

#### エペソ人への手紙1章17～19節

1:17 どうか、わたしたちの主イエス・キリストの神、栄光の父が、知恵と啓示との霊をあなたがたに賜わって神を認めさせ、1:18 あなたがたの心の目を明らかにして下さるように、そして、あなたがたが神に召されていただいている望みがどんなものであるか、聖徒たちがつぐべき神の国がいかに栄光に富んだものであるか、1:19 また、神の力強い活動によって働く力が、わたしたち信じる者にとっていかに絶大なものであるかを、あなたがたが知るに至るように、と祈っている。

## 3

### 黙想とところの投影の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

Q. 使徒行伝2章・ペテロの説き明かしによると聖霊様は誰に注がれると書いていますか？注がれた時に何が起こるでしょう？

Q. キリストにとどまると約束された聖霊は、どのような御方と預言されていますか？

それは具体的にどんな助けになるでしょう？

Q. エペソ1章17～19節のパウロの祈りを一日3回は祈ってみましょう。(目指せ暗記！)

## 4

### みことばの解説

聖霊様についての学びを深めてみます。

使徒行伝2章で、弟子たち120人に舌のような、炎のような聖霊様がくだられたのち、彼らは「御霊が語らせるまま」福音を伝えました。

最初に立ち上がって語ったのはもともと漁師であった弟子のペテロ。彼は2章17節以降で「ヨエル書」また「詩篇」も引用してイエスがキリストであることを論証しました。

つまり、**聖霊様がくだった時に、いままで読んでいた(旧約)聖書がさらに「啓かれて」、その意味を悟り、それ解き明かして語ることができたのです。**

このように、聖霊様は人に神の国の奥義を理解させる、「知恵の霊」であることが分かったのです。

イザヤ書11章には、エッサイの株から若枝が出るとありますが、これはエッサイの子、ダビデ。このダビデはイエス・キリストの予表(型)ですから、このキリストにとどまる主の霊は、「知恵と悟り霊…」ということになります。イエス様が聖書のすべてに精通し、どんな状況でも知恵深く語り、働かれたのは、(神ご自身であるということ以上に)聖霊様のお助けによったのです。イエス様がそうであれば、私たちはなお助け主なる聖霊様の知恵を必要とします。

この聖霊様の知恵と啓示が教会に与えられるように祈ったのが使徒パウロです。エペソ1章17節。

私たちはこの時代を生き抜く知恵が必要です。

仕事にも生活にも、教育にも子育てにも(孫育て)にも、人間関係にも知恵が必要です。もちろん宣教の働き、教会の運営にも明らかに天からの啓示を必要としています。鍵は「何」「誰」でしょう？今週も聖霊様を歓迎して祈りましょう。Welcome Holy Spirit!